
待つ快樂

春海

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

待つ快樂

【著者名】

春海

NZコード

N0145G

【あらすじ】

君からのメールを待っている間に迷うこと

一年があつとこう間に過ぎ去るよくなつてしまつた。
二十歳。

19の頃はもう少し一日を長く感じていたのだけれど。

今、この時間をとても長く感じてるのは、好きな人からの返事を待つているから。

何度も読み返す。君からのメール。君へのメール。

返事が途切れでから数十分。

君はもう寝てしまつたのだらう。

それでも、もしかしたら返つてくるかもしないという淡い期待が胸から消えずにつづりついている。

ビーセ終わつてしまつなら、あたしからメールを終わらせれば良かつた。

君が眠りたそなことは、なんとなくわかつていたんだよ。
もう一通、もう一通と欲張つていてるうちに君は寝てしまつた。

どうせならもう少し良い子で終わりたかったな。

こんな時間までごめんなさい、ありがとうつて、お礼だつて言えていいのに。

返事が来なくなつた今は、君があたしのことを面倒くさく思わないことを祈るばかり。

君が返事を返してくれると。

君もあたしとの会話を楽しんでくれていいよつて舞い上がつてしまふ。

だからあたしからメールを始める時は、といつても大体がそつだけれど、三通くらいで終わらせるつもりで送つてているんだ。

なのに君が新しい話題を振つてくるから、何時間もメールを続けてしまうんだよ。

でも、今日のあたしは偉かつたでしょ。

君との子とのことを聞き出さなかつた。

聞きたいことも、聞き出すタイミングだつていっぱいあつたの。ほんとはね、一回文章を作つたんだ。

でもやつぱり消した。

こういうことは詮索しない方が良い女だと想つたから。

だから今日のメールでのあたしは優等生だつたつてことで、後悔はしていない。

いつもなんだかんだで後悔してしまつ。

メールしなきや良かつたなつて。

ついつい調子に乗つてしまふから。

それでも送つてしまふのは、君のメールを待ちたいからなんだよ。

君からのメールを待つてゐる間、一秒が永遠になる。

早い早い毎日の中で、そこだけ切り取られてどこかに貼り付けられる。

そして君からのメールを受信してゐる最中のあの数秒間、あたしは絶頂に達することができるんだ。

待つことへの快楽の中毒者となつてしまつたあたしは、また君にメールを送つてしまふ。こんな時間まで本当にじめんね。寝坊しないでね。

ありがとう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0145g/>

待つ快樂

2011年1月13日07時25分発行